

# 同窓会報

NO. 25

発行者  
 福島県立平支援学校同窓会  
 会長 赤坂 嘉子  
 事務局 福島県立平支援学校内  
 〒970-8001 いわき市平上平窪字羽黒 40 の 45  
 TEL 0246 (24) 2501  
 FAX 0246 (23) 5135

## 「同窓会会長あいわし」

同窓会会長 赤坂 嘉子

萌芽のみぎり、旅立ちの春を迎えました。皆様には、いつも同窓会のためにお力添えをいただき、ありがとうございます。昨年九月十四日、同窓会総会と、二十歳を祝う会を開催することができました。お忙しい中ご準備いただいた平支援学校の先生方、ご出席された皆様にあらためて御礼申し上げます。

二十歳を祝う会では、久しぶりにみんなで一緒にお弁当をいただくことができました。在学中の写真のスライドショーでは、懐かしさから歓声が上がリ、現在の成長した姿とも相まって、同窓生、ご家族、諸先生方とともに楽しい時間を過ごすことができました。

ぜひ来年度も、年に一度の集まりが無事開催できるよう願うばかりです。また皆様が、参加するのを心待ちにできるような、より良い同窓会になるよう心がけてまいります。これからもお協力をよろしくお願い申し上げます。

## 「明るい太陽の下で」

校長 渡部 孝男

同窓生の皆様、お元気で過ごして下さるか。

令和六年は例年以上の猛暑の夏であったり、また依然として新型コロナウイルス感染症も完全に終息とまではいかなかったりと、なにかと過酷に感じられる日々ではなかったかとお察しいたします。それでも平支援学校の子ともたちは元気に学習をしております。春先から「サンシャインいわき」の名の通りの明るい太陽のもと、校内外で一生懸命に成長しています。

昨年の九月十四日には新たに二十歳となられた同窓生の皆様をお迎えして、「二十歳を祝う会」が開催されました。久しぶりに本校を訪れ、懐かしさうに当時の学年担任の先生方と笑顔でお話をされるなど、とても楽しいひと時だったと思います。

今年度の平支援学校の大きなニュースは「よつ葉フェスティバル」の開催です。多くの来校客を迎えての開催は実に六年ぶりでした。子どもたちも口ここの学習の成果を披露する場として、ステージ発表やクラス展示など、生き生きとした姿をお見せすることができて、うれしく限ります。

この春には新たに六名の生徒が同窓会の仲間入りをします。皆様におかれましては、新米同窓生を温かく迎え入れていただければ幸いです。

未筆となりますが、同窓生の皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈りし、またこれまで同様に本校教育活動にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年度は、9月14日(土)に、同窓会総会・二十歳を祝う会が、平支援学校プレイモールにて開催されました。

二十歳を祝う会では、令和4年度卒業の、二十歳を迎えた7名のうち、当日出席された3名の会員の方々を囲み、当時の担任の先生方や旧職員等が参加し、みんなでお祝いしました。記念写真を撮影し、笑顔で会を終了しました。

◆事務局よりお知らせとお願い◆  
 会員の皆様には、日頃よりご支援ご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。お陰様で、会報第二十五号を発行することができました。

同窓会事務局では、同窓会総会及び二十歳を祝う会や同窓会報の発行を通して、会員同士のかけ橋になればと思ひ活動しております。住所変更等ありましたら、事務局までご連絡いただけますと案内状が届かなくなりまします。総会の案内につきましては、学校のホームページでも紹介しております。

今後更なる会の発展に努めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。



校歌

一 晴れたる  
 いわきの野原  
 生氣みち  
 草木はもえぬ  
 あめつちの  
 めぐみ尊し

二 みはるかす  
 太平洋の  
 なみかせは  
 わわりの試練  
 たんぽうく  
 こね

三 四つ葉の  
 理想のこゝろへ  
 希望もち  
 正しく強  
 手をとりあ  
 うもに学ばん

平